

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】令和 6 年 8 月 2 日(2024.8.2)

【公開番号】特開 2024-56836(P2024-56836A)
【公開日】令和 6 年 4 月 23 日(2024.4.23)
【年通号数】公開公報(特許)2024-075
【出願番号】特願 2024-19185(P2024-19185)
【国際特許分類】

G 0 6 F 3/12(2006.01)

10

H 0 4 N 1/00(2006.01)

B 4 1 J 29/38(2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/12 3 5 7

H 0 4 N 1/00 1 2 7 B

G 0 6 F 3/12 3 0 4

G 0 6 F 3/12 3 0 5

G 0 6 F 3/12 3 5 9

G 0 6 F 3/12 3 5 3

B 4 1 J 29/38 2 0 2

20

B 4 1 J 29/38 8 0 1

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 7 月 23 日(2024.7.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

30

【請求項 1】

データ処理装置のコンピュータに制御方法を実行させるためのプログラムであって、
前記制御方法は、

ユーザが予め登録した第 1 の設定を呼び出すための第 1 のボタンを表示する表示ステップ
と、

前記第 1 の設定を変更するための変更操作を受け付ける受け付けステップと、

前記第 1 のボタンに対する前記ユーザからの操作を受け付けられた後に、ジョブを実行す
るための実行処理を実行する実行ステップと、

前記実行処理が行われた前記ジョブが、前記変更操作により前記第 1 の設定が変更された
後の設定である第 2 の設定に基づくジョブであることに基づいて、前記画像形成装置に送
信された前記ジョブに対応する設定を呼び出すための、前記第 1 のボタンと異なる第 2 の
ボタンを新たに表示するための所定の制御を実行し、前記実行処理が行われた前記ジョブ
が、前記第 1 の設定に基づくジョブである場合、前記所定の制御を実行しない制御ステッ
プと、

40

を有することを特徴とするプログラム。

【請求項 2】

前記実行処理は、前記データ処理装置の外部の画像形成装置に前記ジョブを送信する処理
であり、

前記実行処理が行われた前記ジョブが前記第 2 の設定に基づくジョブであり、且つ前記ジ
ョブの受付が前記画像形成装置により成功した場合、前記所定の制御を実行し、前記実行

50

処理が行われた前記ジョブが前記第 2 の設定に基づくジョブであり、且つ前記ジョブの受付が前記画像形成装置により成功しなかった場合、前記所定の制御を実行しないことを特徴とする請求項 1 に記載のプログラム。

【請求項 3】

前記画像形成装置による前記ジョブの受付の結果を前記画像形成装置から受信する受信ステップと、

前記ジョブの受付が前記画像形成装置により成功したか否かを前記結果に基づいて判定する判定ステップと、をさらに有することを特徴とする請求項 2 に記載のプログラム。

【請求項 4】

前記画像形成装置に送信された前記ジョブが前記第 2 の設定に基づくジョブであり、且つ前記ジョブの受付が前記画像形成装置により成功しなかった場合、前記ジョブの受付が前記画像形成装置により成功しなかったことに対応する画面を表示する表示ステップと、をさらに有することを特徴とする請求項 2 に記載のプログラム。

10

【請求項 5】

前記画像形成装置に送信された前記ジョブが前記第 2 の設定に基づくジョブであり、且つ前記ジョブの受付が前記画像形成装置により成功しなかった場合、前記画像形成装置による前記ジョブの実行ができない要因に基づく画面を表示する表示ステップと、をさらに有することを特徴とする請求項 2 に記載のプログラム。

【請求項 6】

前記画像形成装置による前記ジョブの実行ができない要因が、前記画像形成装置の状態である場合、前記画像形成装置による前記ジョブの実行ができない要因に基づく画面には、前記ジョブを再送信するためのボタンが含まれることを特徴とする請求項 5 に記載のプログラム。

20

【請求項 7】

前記画像形成装置による前記ジョブの実行ができない要因が、前記画像形成装置の状態である場合、前記画像形成装置による前記ジョブの実行ができない要因に基づく画面には、前記ジョブの送信対象を変更するためのボタンが含まれることを特徴とする請求項 5 に記載のプログラム。

【請求項 8】

前記画像形成装置による前記ジョブの実行ができない要因が、前記画像形成装置に送信された前記ジョブに対応する設定である場合、前記画像形成装置による前記ジョブの実行ができない要因に基づく画面は、新たに送信されるジョブに対応する設定を入力するための画面であることを特徴とする請求項 5 に記載のプログラム。

30

【請求項 9】

前記所定の制御は、前記実行処理が行われた前記ジョブに対応する設定を前記データ処理装置に保存する制御を含むことを特徴とする請求項 1 に記載のプログラム。

【請求項 10】

前記実行処理が行われた前記ジョブが、前記変更操作により前記第 1 の設定が変更された後の設定である第 2 の設定に基づくジョブである場合、前記ユーザから操作を受け付けるための所定の画面を表示する表示ステップと、

40

前記所定の画面に対して第 1 の操作が行われた場合、前記所定の制御を実行し、前記所定の画面に対して第 2 の操作が行われた場合、前記所定の制御を実行しないことを特徴とする請求項 1 に記載のプログラム。

【請求項 11】

前記所定の制御は、前記実行処理が行われた前記ジョブに対応する設定を呼び出すためのボタンの名称を入力するための画面を表示する処理を含むことを特徴とする請求項 1 に記載のプログラム。

【請求項 12】

前記ジョブは、印刷を実行させるための印刷ジョブ、スキャンを実行させるためのスキャンジョブ、コピーを実行させるためのコピージョブであることを特徴とする請求項 1 に記

50

載のプログラム。

【請求項 13】

前記データ処理装置と、前記データ処理装置外部の画像形成装置との通信の開始を許可するための認証を実行する認証ステップと、をさらに有し、
前記実行処理は、前記データ処理装置の外部の画像形成装置に前記ジョブを送信する処理であり、前記認証が成功した後に、前記ジョブが前記画像形成装置に送信されることを特徴とする請求項 1 に記載のプログラム。

【請求項 14】

前記所定の制御が実行されることにより、前記第 1 のボタンの下部に、前記第 2 のボタンが新たに表示されることを特徴とする請求項 1 に記載のプログラム。

10

【請求項 15】

データ処理装置であって、
ユーザが予め登録した第 1 の設定を呼び出すための第 1 のボタンを表示する表示手段と、
前記第 1 の設定を変更するための変更操作を受け付ける受け付け手段と
前記第 1 のボタンに対する前記ユーザからの操作が受け付けられた後に、ジョブを前記データ処理装置外部の画像形成装置に送信する送信手段と、
前記画像形成装置に送信された前記ジョブが、前記変更操作により前記第 1 の設定が変更された後の設定である第 2 の設定に基づくジョブである場合、前記画像形成装置に送信された前記ジョブに対応する設定を呼び出すためのボタンを新たに表示するための、前記第 1 のボタンと異なる所定の制御を実行し、前記画像形成装置に送信された前記ジョブが、
前記第 1 の設定に基づくジョブである場合、前記所定の制御を実行しない制御手段と、
を有することを特徴とするデータ処理装置。

20

【請求項 16】

データ処理装置が実行する制御方法であって、
ユーザが予め登録した第 1 の設定を呼び出すための第 1 のボタンを表示する表示ステップと、
前記第 1 の設定を変更するための変更操作を受け付ける受け付けステップと
前記第 1 のボタンに対する前記ユーザからの操作が受け付けられた後に、ジョブを前記データ処理装置外部の画像形成装置に送信する送信ステップと、
前記画像形成装置に送信された前記ジョブが、前記変更操作により前記第 1 の設定が変更された後の設定である第 2 の設定に基づくジョブである場合、前記画像形成装置に送信された前記ジョブに対応する設定を呼び出すための、前記第 1 のボタンと異なるボタンを新たに表示するための所定の制御を実行し、前記画像形成装置に送信された前記ジョブが、
前記第 1 の設定に基づくジョブである場合、前記所定の制御を実行しない制御ステップと、
を有することを特徴とする制御方法。

30

【請求項 17】

画像形成装置と通信可能な情報処理装置のコンピュータに制御方法を実行させるためのプログラムであって、
前記制御方法は、
前記画像形成装置に実行させるジョブの設定画面でユーザからジョブの設定を受け付ける受付工程と、
前記受付工程で受け付けた設定に基づくジョブの実行指示を受け付ける指示受付工程と、
前記実行指示に基づいて前記画像形成装置でジョブが実行される場合、当該ジョブに対応する設定を呼び出すための表示アイテムを新たに表示するための所定の制御を実行する実行工程と、を有し、前記実行工程では前記実行指示に基づいて前記画像形成装置でジョブが実行されない場合、前記所定の制御を行わないことを特徴とするプログラム。

40

【請求項 18】

前記受付工程で受け付けた設定に基づくジョブの送信が成功したことを条件に前記実行工程では前記所定の制御を行うことを特徴とする請求項 17 に記載のプログラム。

50

【請求項 19】

前記制御方法は、前記実行指示に基づいて前記画像形成装置でジョブが実行される場合、
前記所定の制御を行うことをユーザに確認させる画面を表示する表示工程をさらに有する
ことを特徴とする請求項 17 または 18 に記載のプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

10

データ処理装置のコンピュータに制御方法を実行させるためのプログラムであって、前記
制御方法は、ユーザが予め登録した第 1 の設定を呼び出すための第 1 のボタンを表示する
表示ステップと、前記第 1 の設定を変更するための変更操作を受け付ける受け付けステッ
プと、前記第 1 のボタンに対する前記ユーザからの操作が受け付けられた後に、ジョブを
実行するための実行処理を実行する実行ステップと、前記実行処理が行われた前記ジョブ
が、前記変更操作により前記第 1 の設定が変更された後の設定である第 2 の設定に基づく
ジョブであることに基いて、前記画像形成装置に送信された前記ジョブに対応する設定
を呼び出すための、前記第 1 のボタンと異なる第 2 のボタンを新たに表示するための所定
の制御を実行し、前記実行処理が行われた前記ジョブが、前記第 1 の設定に基づくジョブ
である場合、前記所定の制御を実行しない制御ステップと、
を有することを特徴とするプログラム。

20

30

40

50